

馬獣医のよもやま話③ 下村 優樹獣医師

日高軽種馬農業協同組合では獣医師の研修等についても努力しており、本年1月より酪農学園大学を卒業後、ドイツ・アメリカで研修した下村優樹君を研修生として受け入れております。今回下村君より興味ある話題を提供いただきましたので紹介させていただきます。

下村優樹（しもむら ゆうき）

平成23年3月、酪農学園大学を卒業。

同年ドイツに渡り、ハノーバー獣医科大学付属大動物病院で臨床研修に励む。

その後、平成25年1月に米国ケンタッキー州レキシントンに移り、馬専門病院であるPark Equine HospitalでVeterinary Technician（獣医師のアシスタント）として1年間働き修行する傍ら、サラブレッド生産牧場で分娩監視・助産などの実務経験を含め馬の管理を学んだ。

本年1月、日高軽種馬農業協同組合にて研修中。



分娩兆候を見極める

～ケンタッキー州の馬産家が視線を注ぐもの～

今年1月より研修しております下村優樹と申します。まだまだ獣医師として未熟者ですが、これから少しでも多く日高の馬産に貢献できるように日々精進してまいりますので、よろしくお願ひいたします。

3月に入り、新しい命が続々と誕生する季節となりました。馬産に関わる方々にとって分娩、そして産後の母子共の体調管理に特に気を配ることの多い緊張感が高まる季節のことと思います。

私のアメリカでの実務経験を通しての発見の中から、繁殖シーズンまったく中のこの時期に活かすことのできる話題をここでお話をさせていただきます。それは分娩兆候を見極める一つの指標についてです。馬の分娩は全体の9割が夜間に起こり、その都度現場での分娩監視、必要に応じて助産も行われます。分娩予定期があるもののその日に分娩する可能性は決して高くないことから、分娩兆候を見極める方法として乳房の腫脹、乳頭先端の乳ヤニの付着、漏乳、臀部の平坦化（仙坐靭帯の弛緩）、外陰部の弛緩、体温の低下などがあり、さらに近年夜間分娩監視の必要性の指標として乳汁のpH値およびBrix値の測定が有用であるという報告も発表され、実際に現場でも用いられていると思います。

今回私が紹介するのは、それらとは異なる「母馬から

排出される糞性状の変化」から分娩兆候を見極める方法です。単刀直入に言いますと、分娩する前の母馬の糞便は軟らかくなるということです。一つの例を紹介します。

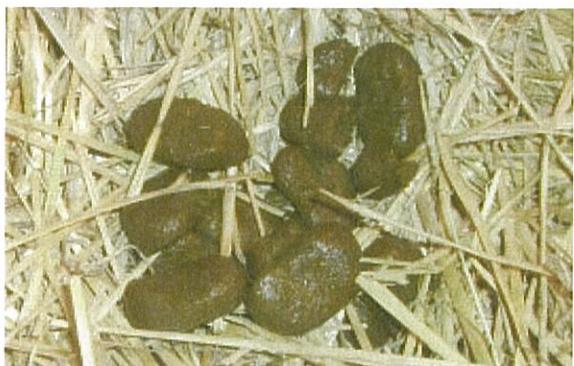


写真1：分娩2日前までの糞。コロンとしたしっかりとした形の糞。



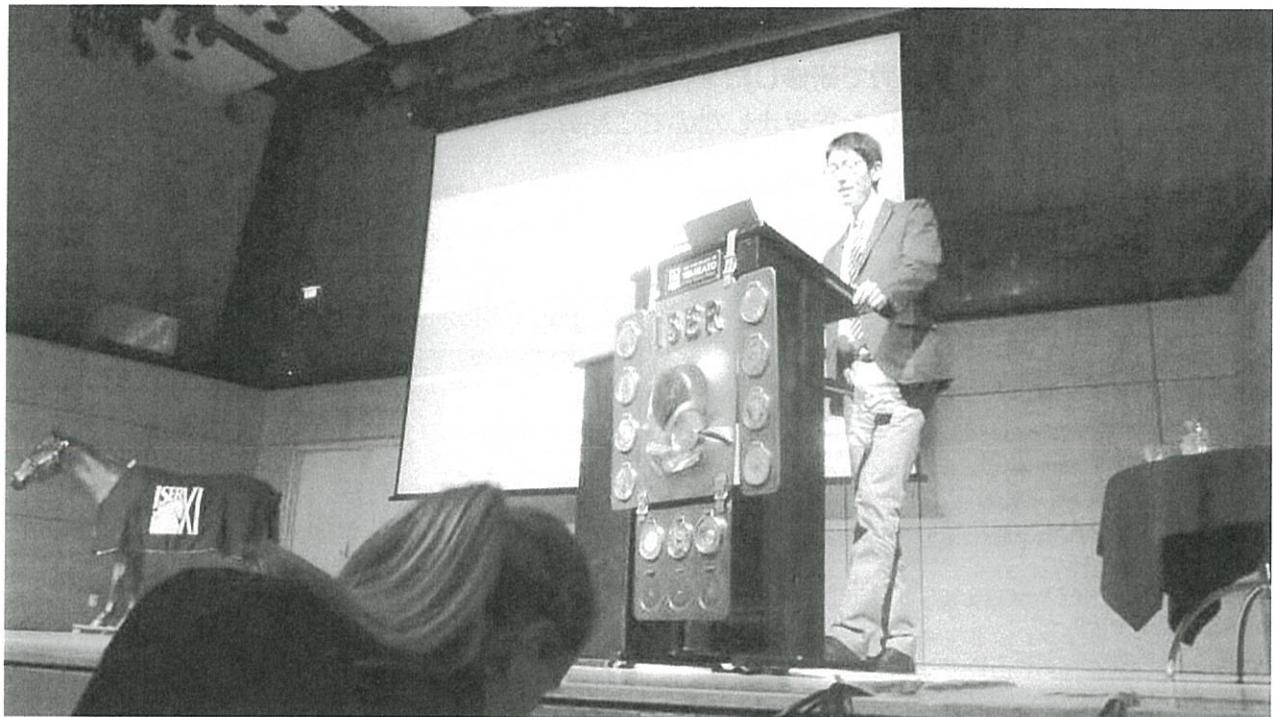
写真2：分娩前日。少し見にくいかかもしれません、糞が少し軟らかくなり始め、排出され地面に落ちた際に少し崩れるようになります。



写真3：分娩当日の写真。糞が少し水っぽくなり、軟らかくなり形が崩れ、前日までに見られていたような形ある糞ではなくなります。

(5ページ下段へ続く)

敷地獣医師 国際馬繁殖学会で学術発表



敷地獣医師が平成26年1月24日～2月2日にニュージーランドで開催された国際馬繁殖学会にて学術発表を行いました。国際馬繁殖学会は4年に一度開催され、世界中の獣医師が種牡馬や繁殖牝馬に関する発表を行う世界最高峰の馬繁殖学会です。敷地獣医師は「妊娠馬の血中ホルモン値測定による異常妊娠の診断」について発表され、今回日本人では唯一の口頭発表となりました。

日高東部消防組合からお知らせ

浦河町内では、2年（2012年、2013年）連続して堆肥舎の寝ワラから火災が発生しています。

火災原因は、大量に積み上げた寝ワラなどを堆積する場合、蓄熱温度が摂氏75度を超えると発火の可能性があります。自然発火を予防するためには、蓄熱しないよう堆積高さを低くしたり、水などをかけて寝ワラなどの温度を下げるなど、適切な対応策を講じてください。

万が一、寝ワラなどが発火したときには、速やかに消防へ連絡するようお願いいたします。

(6ページ続き)

以上の写真から糞性状の変化が見てとれると思います。載せた写真は、全て同一馬のものであり、朝～昼にかけて馬房掃除をする際に排出された時に全て撮影したものです。踏むなどの行為を含め人馬ともに糞に触ったりしていないので、排出されて寝藁に落ちた時の形そのものです。写真のように徐々に糞性状が変化する馬もいれば、分娩当日に水っぽい軟らかい糞便を突然排出する馬もいます。現地では、乳房の腫脹、乳頭先端の乳ヤニの付着、漏乳の観察と合わせて総合的に分娩日を予測していますが、直前の指標として糞の観察を信頼しています。「愛馬を毎日世話している者として、少しの変化を見逃さず自らの目を信じる！」というのが彼らのポリシーです。

すでに御存知の方、そして今知った方もいらっしゃるかと思いますが、是非観察してみてください。もちろん道具もお金も必要ありません!! 少しでも生産者の方々にお役に立てると幸いです。